



トマトの葉・茎からエネルギーを！

未利用バイオマス資源（トマトの葉・茎）からのエタノール生産技術

開発

技術分野分類 1602：持続可能システム

技術キーワード 再生可能エネルギー

産業分類 E-32:その他製造業

内 容	概 要	愛知県内で未利用バイオマス資源となっているトマトの葉・茎から、エタノールを低コストで生産する技術。 揮発性溶媒中で酵素糖化を行い、生成した糖を微量の水を用いて抽出することで、高濃度の糖液を取得し、高濃度のエタノールの生産が可能となる。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	本技術は、添加する水の量が少なく、高濃度の糖液を作成できるので、高濃度のエタノールが得られる。これにより、蒸発させる水分が少ないため、蒸留エネルギーが少なくなる。低コストでのエタノール生産が可能となる技術である。
	本技術の 有用性	バイオエタノール生産の大きな課題である低コスト化が図れる。 糖液回収時に湯用となる残渣の有効活用が図れる。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>愛知県内で発生したトマトの 葉・茎から作ったバイオエタノール</p>
適用可能製品		燃料（ガソリン混合）、消毒剤、化成品など
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	伊藤雅子、森川豊 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員、環境材料室 室長
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 総合技術支援・人材育成 担当 0566-45-5640 / 0566-22-8033 info@aichi-inst.jp

- 知的財産 特許第 5681923 号「高濃度糖化液の製造方法」
特許第 6421305 号「植物系材料の製造方法、および糖類の含有量を低減する方法」

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2013 年 10 月 18 日

修正日 2024 年 12 月 20 日